

医療機関向けサポーター
出荷額と腰サポーター出荷
枚数で国内トップの日本シ
グマックス(東京都新宿区)
はこのほど、製品の開発や
改良を担う「心臓部」でも
あるラボを公開した。

ラボは新宿駅西口から徒
歩5分の本社内に2カ所設
置しており、広さは延べ約
250平方メートル。本縫いや千
鳥縫い用のミシン計7台、
アパレル用CAD、自動裁
断機、3Dプリンターの
他、機能性検証のための引
張万能試験機、床反力計、

サポーター開発の拠点公開

本社内の2カ所

筋電計など、サポーター開
発に欠かせない設備が一通
りそろう。担当する開発1
課の11人は、全員ミシンと
CAD操作をマスターして
おり、これら機材を駆使し
ながら日々製品開発に臨
む。

同社の2022年度製品
販売実績によると、サポー
ターが全体の57%を占め、
次いでギプス系12%、イン
ソール5%などと続く。サ
ポーターラインアップは、

ラボ内にはミシンや機能
検証機器が並ぶ



「メディエイド」ブラン
ドなどのウェルネス向け
30品目。ラボでは毎年約
10品目の新製品を生み出
すほか、既製品の改良、
試作品の製作などを行
う。

同ラボが15年に生み出
したザムストの「フィル
ミスタ」シリーズは、負
担を感じさせない薄さと
安定感をもたらすサポー
ト機能が人気のヒット商
品。これまでの累計出荷枚
数は国内約62万枚、海外約
50万枚に達している。

医療向けが約70品目、「ザム
スト」ブランドなどを展開
するスポーツ向け60品目、